（日本工業規格Ａ列４番）

様式第６号（表）（第５４条関係）

　　年　　月　　日

　　石神井消防署長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　申告者 　　　職業 (職) 　　　　　　電話

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名

車両・船舶・航空機り災申告書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １ |  り災年月日 |  　　　　年　　月　　日 | り災物件と申告者との関係 | 所有者・管理者・占有者 |
|  |  |  り災場所 |  　　　　　　　　市 東京都　練馬　　　　　　　　　　　丁　目　　　　　　　番　　　　　　号 　　　　　　　　区 |
|  |  | 運転者氏名 |  | 購入年月 |  |
|  | ２ | 用途別 |  | 購入金額 |  |
|  | 車 | 車両番号 |  | 年式 |  |
|  |  | 焼けた箇所 | 消火のため濡れた，汚れた，壊れた箇所 | その他 |
|  | 両 |  |  |  |
|  | 船長・機長名 |  | 船名・機名 |  |
|  | ３ | 用途・機種 |  | 就航年月 |  |
|  | 船舶・航空機 | ﾄﾝ数 ・最大離陸重量 |  | 購入金額 |  |
|  | 焼けた箇所 | 消火のため濡れた，汚れた，壊れた箇所 | その他 |
|  |  |  |
|  | ４ | 焼けた物 | 消火のため濡れた，汚れた，壊れた箇所 | その他 |
|  | 積載物 |  |  |  |
| り災物件との関係 | 所有者・管理者氏名 |  |
| ５ | 火災保険契約会社名 |  | 保険金額 |  |

様式第６号（裏）

車両・船舶・航空機り災申告書記載要領

　　（１の欄）

　　　　１　り災物件と申告者との関係は，あてはまるものを○で囲んでください。

　　　　２　り災した場所の欄は，車両などが火災になった場所を記入してください。

　　（２の欄）

　　　　１　用途別の欄には，貨物，貨物乗用，タクシー，乗合バス，機関車，客車などの別を記

　　　　　入してください。

　　　　２　車両番号の欄は，陸運局に届け出ている車両登録番号などを記入してください。

　　（３の欄）

　　　　用途・機種の欄には，客船，貨物船，旅客機，観測機，練習機などの別を記入してくださ

　　　い。

　　（４の欄）

　　　　積載物の欄には，損害を受けた物の品名と時価に見積った損害額を記入し，また，申告者

　　　と積載物の所有者等が異なる場合にのみ氏名を記入してください。

　　（５の欄）

　　　　車両等の火災保険に加入している場合のみ記入してください。

　　　備　考

　　　　１　この申告書は，消防法第３４条に基づいて提出を求めるものです。

　　　　２　この申告書は，り災した日から起算して７日以内に提出してください。

　　　　３　火災によるり災証明を発行する場合，この申告書が出ていると早く発行することがで

　　　　　きます。

　　　　４　この申告書でわからないことがありましたら，下記消防署までご連絡ください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　危険物係

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　石神井消防署

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　出張所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　　　　話　　０３－３９９５－０１１９